

「第一回九州学生チャレンジカップ」における感染症対策について 大会出場における注意事項

九州学生テニス連盟

本対策は、「第一回九州学生チャレンジカップ」における感染予防として作成いたしました。

つきましては、大会出場の選手だけでなく、引率者の皆さんが、以下の事項を通して情報を共有、さらに「安全・安心」に留意し、感染予防に努めていただきたい。また引率者の方は、自大学の選手に対し、特にコート外でのマスク着用と含めた「感染症対策」について大会期間中も含め、指導等をお願いいたします。

出場選手・学連・引率者へのお願い

(1) 同大会に来場者については、以下のとおりとします。

選手については「健康情報観察 HeaLo」、「大会出場同意書」を、大会当日に大会本部または受付に提出してください。

なお、未提出の場合、本大会の出場及び会場への来場をお断りする場合があります。

選手以外の来場については、同大会の要項に記載のとおり、本大会は全日程有観客試合とします。加えて、引率者・保護者につきましても、「健康情報観察 HeaLo」への記載を徹底していただき、大会当日、本部までお越しくください。未記入の場合、本大会会場への来場をお断りします。

(2) 「出場選手・学連・引率者」については不織布マスクを持参し、試合中以外は会場内において不織布マスク着用すること（厳守）。マスク未着用の場合、大会会場への来場をお断りします。

なお、大会出場選手については、熱中症の恐れがあるため、プレー中のマスク着用は不要です。

(3) 定期的な（特に試合の前後）手洗い、アルコール等による手指消毒等、選手自身で用意し、積極的に実施するように心がけ、また用具、用品（ラケット、タオル、ウェア等）の共用は絶対に避ける様、お願いいたします。

(4) 「大会出場選手・学連・引率者」の皆さまは、会場内において、他の方の接触を避けて一定の間隔（2m目安）を取り、バッグや手荷物等の保管場所についても他の来場者との間隔も空ける様をお願いいたします。

(5) 会場内での大きな声での応援、近距離、長い時間での会話等は飛沫防止上の観点から禁止とします。応援は拍手のみといたします。

(6) 飲食については周囲の人と距離をとって対面を避け、飲食中の会話は控えめにする様、お願いいたします。

(7) 会場内に自販機がある場合、購入した飲料、また他から持ち込んだ飲食物等のごみ類や使用済マスクは必ず全て自分で持ち帰る様、お願いいたします。

(8) 試合終了後、該当する試合が終わった後は大会本部からの指示が無ければ速やかに会場から退場

してください。特に以下の行為については感染症対策の観点から禁止いたします。

- ・該当する試合が終わり、他の選手の応援のために会場に残り、コート周辺での応援する行為。
- ・試合開始時、及び試合終了後の、各大学が行っているミーティング等の行為。

※どうしても各部員に対する伝達事項については、SNS、ライン等のご活用により対応をお願いいたします。

(9) 【体調不良者の対応】 試合前日、試合当日：

試合前日及び当日までに選手、感染者、濃厚接触者と判断された場合、試合は棄権といたします。

また、風邪の症状が見られる選手についても、試合は棄権といたします。

学連、引率者については、感染者、濃厚接触者、及び風邪の症状が見られる場合は、来場を禁止といたします。

(10) 昨今の「コロナ禍」において、感染状況が以下の状況に該当する場合も含め、選手の「安全安心」が確保されないと判断した場合は、本大会については、中止する場合があります。

①全国、または福岡県独自で「緊急事態宣言」が発出された場合。

②同大会期間中、クラスター（感染者5人以上）が発生した場合。

試合当日～試合の手順等

(1) 会場に到着したら、密を避けながら大会本部または受付に、必要事項を記入した「健康観察記録」及び「大会出場同意書」を提出し、検温チェック及びアルコール消毒をお願いいたします。

なお、試合の受付については、「健康観察記録」及び「大会出場同意書」を提出した時点で受付完了といたします。

(2) 試合進行は、本部前のオーダーオブプレーボードで進行状況等を確認してください。

(3) 試合待機中は、不織布マスク着用の上、来場者とのお互いの距離（ソーシャルディスタンス）を十分に取り、「3密：密閉・密集・密接」を意識して待機し、他の大学との近距離、長時間での会話する等の行為は禁止です。

(4) コートに入る場合は、前の試合が終了し、前の試合の選手が完全にコートから退場した後にコートに入ってください。

なお、試合が終了した選手は、速やかにコートから退出してください。

各大学主将、引率者は、ご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

(5) 試合開始前の挨拶、トス及び試合後の挨拶については、ネットから1m以上離れて行ってください。また、試合後の選手同士の握手はせず、挨拶のみといたします。

※皆さんの心の中で、対戦相手に対する「リスペクト」を表現してください。

(6) 試合中、ポイント取得の際など、大声を発するは飛沫感染の観点から禁止行為といたします。

また、セルフジャッジにて試合を行ないますので、「フォルト」、「アウト」については、ハンド

シグナル等を使い、相手に分かりやすく行ってください。

さらに、ダブルスではインプレー中以外はペアとの距離（ソーシャルディスタンス）を十分に取り、「3密：密閉・密集・密接」を意識して待機する様、お願いいたします。なお、インプレー中におけるペアとの至近距離の会話、ハイタッチ、握手は避ける様、お願いします。

※シングルス、ダブルスにおいて、チェンジコート及びポイント間におけるインプレー以外の時間が長い選手、ペアが散見されます。ルールに則って、対応をお願いいたします。必要に応じてタイムバイオレーションと取ります。

(7) チェンジエンドの際は、次の方法で移動をお願いいたします。

○コートからベンチに戻るとき

- ・ベンチがプレーしていた側にある場合は、直線的に移動して、ベンチに戻ってください。
- ・ベンチがプレーしていた側と反対側にある場合は、大回りをする等、相手選手と近くならないことを意識してベンチに戻ってください。

○ベンチからコートに戻るとき

- ・戻るコートがベンチ側にある場合は、直線的に移動して、コートへ戻ってください。
- ・戻るコートがベンチの反対側にある場合は、大回りをする等、相手選手と近くならないことを意識してベンチに戻ってください。

(8) スコアボードがある場合は、自分のスコアのみ変えてください。

(9) 試合の結果報告及びボールの返却については、試合の勝者が行ってください。

なお、その際、別の報告者がいた場合は、ソーシャルディスタンスを保ってください。

(10) 試合終了後は、必ず手洗い、及びアルコール等による手指消毒等を行ってください。

(11) 感染症予防対策を最優先するため、表彰式については簡略した形態で行ないます。

(12) 試合中における、応援については、飛沫感染防止の観点から「声出し」、「鳴り物」での応援は禁止行為といたします。

その他

(1) 感染予防及び防止のため、大会主催者が定めた対策、措置については遵守いただき、また主催者の指示に従っていただきます様、どうぞご理解ください。特に引率者の方は、自大学の選手について、会場内での不織布マスク着用等を含めた感染症対策についてご指導をお願いいたします。

※先日の「新進」においても、コート外でのマスク未着用の選手が散見しております。

(2) 大会終了後、2週間以内に「新型コロナウイルス感染症」の発症や感染が疑われる場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等も含め報告をお願いいたします。